安芸市ふるさと応援基金（ふるさと納税寄附金）活用状況

令和5年度 安芸市ふるさと納税寄附金の使い道について

皆様からご寄付いただきましたふるさと納税は、返礼品購入費やポータルサイト運営費を除いた残額を一旦基金へ積み立て、次年度以降に皆様が選択された各分野へ活用させていただいております。

令和5年度においては、皆様からのご寄付を次の事業に活用させていただきました。

<ふるさと自然を守る事業>

基金（寄附金） 充当合計額	0円
------------------	----

活用事業	事業内容
—	—

<スポーツキャンプのまちづくり事業>

基金（寄附金） 充当合計額	0円
------------------	----

活用事業	事業内容
—	—

<ふるさと文化と子どもを守り育てる事業>

基金（寄附金） 充当合計額	33,380,000円
------------------	-------------

活用事業	事業内容
プログラミング教育推進	小中学校のプログラミング教育を推進し、次世代を担う子どもたちが、コンピュータを適切・効果的に活用できる力をつけるため、デジタル教科書の使用や教材「Pepper」をリースしました。
ICT学習推進	ICT学習を推進するため、ICT支援員の充実を図りました。
放課後等学習推進	放課後等学習を推進するため、学習補助員の充実を図りました。
部活動推進	中学校の部活動を推進するため、講師の充実やユニフォームを購入しました。
三菱包括的連携構想策定	三菱の創業者・岩崎彌太郎のふるさとである安芸市と三菱グループとの連携を強化する構想を策定しました。第二の岩崎彌太郎の育成にも取り組んでいきます。
文化財保存活用地域計画作成支援	地域総がかりで文化財を守り、活かし、伝える体制構築を図るため、文化財の保存・活用に関する総合的な法定計画の作成を3年かけて進めています。
重伝建保存事業（野村家主屋改修）	国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている土居郷中にある登録有形文化財の野村家主屋の改修を行いました。

<市政全般>

基金（寄附金） 充当合計額	25,795,000円
------------------	-------------

活用事業	事業内容
広報デジタルアーカイブ化	1959年から発行する広報あきを電子化し、65年間、1万ページを超える安芸市の情報をキーワードや年月で絞り込むことが可能になりました。
特産品・おいしいもの開発事業	地場産品を使った加工品開発のため、安芸うまいもんコンテストを開催し、受賞作品のブラッシュアップや製造販売事業者のマッチング等を行い商品化を支援しました。
市制70周年記念誌作成	市制施行70周年を記念した記念誌を作成しました。
市制70周年記念事業ディスプレイ幕POP作成	市制施行70周年を記念し、ディスプレイ幕POPを作成しました。
三菱探究プロジェクトミニツアー	中学生を対象に、三菱創業の地である長崎で岩崎彌太郎ゆかりの地を巡るとともに、ものづくりの現場見学を通じて探究心や好奇心を高めてもらうためのツアーを実施しました。
企業誘致活動支援	産業振興及び新たな雇用の創出を図るため、企業誘致活動支援に取り組みました。
ごみ集積場設置補助金	環境美化の推進のため、補助金を支給しごみ集積場の設置を支援しました。
JAL機内誌広告	観光振興のため、JAL機内誌に伊尾木漁港石積堤、だるま夕日、道の駅大山の観光PR記事を掲載しました。
東部観光協議会負担金	観光振興のため、東部観光協議会へ負担金を支出し、ひがしこうちの認知度向上や魅力的且つ持続可能な観光地域づくりを支援しました。